



關東地方

栃木縣日光の道路網整理？

栃木縣下國立公園内に包含され觀光を生命とする日光町は去る昭和九年都計法の適用をうけたものの都計事業として未だ見るべきものなく特に道路網の如きも未完成で一部が擴充鋪裝されてゐるに過ぎぬ現状にあるので縣ではこれが整備に着手することとなり實地調査に着手したが未だ上水道もなく加へて水利不便なため特に火災豫防のため幅員を擴充して防火道路の設定及び觀

光ハイキングを中心とする遊歩道路の設定を考慮し日光馬返し間の縣道の如きは自動車専用道路化し景勝地の觀光も遊歩では砂塵にさへぎられる有様なのでハイキングを兼ねた遊歩の道路の敷設を考へ心ゆくばかりの景勝を楽しむ遊歩道を設ける等道路網の整備と幅員の擴張計畫を進めることとなつた。

埼玉縣縣道の擴充

埼玉縣では縣會に對し左記十七路線及び縣道變更三路線が諮問された。同路線の延長は九萬千五百五十三メートルで變更となる路線の延長八千百十メートルを加ふる時

は九萬千六百六十三メートルとなるのは大正八年道路法の制定以來本縣における縣道認定はすでに三百六路線に、この延長二百三十四萬二千二百三十三メートルに達してゐる。そして今度の路線も加ふる時は實に三百二十三路線二百四十三萬三千五百六十二メートルとなる。

縣道認定路線

- ◇北足立郡神根村大字根岸より同郡大門村大字大門に達する路線五、八二四メートル
- ◇北足立郡志木町より東京府北多摩郡田無町三、一七八メートル
- ◇總武線七里停車場より北足立郡七里村大字風渡野二四八米
- ◇北足立郡上尾町より同郡志木町八、二〇六米
- ◇北足立郡石戸村大字堀内より南埼玉郡葛蒲町六、六九四米
- ◇八間郡高階村大字新河岸より同郡南古谷村大字今泉二、五一一米

◇大飯線笠幡停車場より入間郡入間川町二
二八九米

◇比企郡今宿村大字今宿より八高線越生停
車場三、二二八米

◇比企郡七郷村大字西古里より東上線武藏
嵐山停車場四、六七二メートル

◇秩父線大野原停車場より高篠村大字山田
一、三一八メートル

◇八高線本庄停車場より兒玉郡兒玉町四五
三メートル

◇兒玉郡丹庄村大字新田より高崎線岡部停
車場七、一八五メートル

◇熊谷市より兒玉郡兒玉町一二、九八二メ
ートル

◇大里郡秦村大字葛和田より同郡深谷町一
〇、九四五・一メートル

◇大里郡中瀬村大字中瀬より高崎線岡部停
車場四、七六五、一米

◇北埼玉郡豊野村大字松永新田より北葛飾
郡幸手町八、四九七米

◇南埼玉郡粕壁町より同郡久喜町八、五五

地方通信

八メートル縣道路線認定變更

◇桶川久喜線を國道九號線北足立郡上平村
において分岐し小針村を経て久喜町に至
る

◇豊岡新河岸線の起點を武藏野線豊岡停車
場に至る

◇古凍吹上線の起點を比企郡野本村大字金
谷に至る

神奈川縣横濱市の國縣道
鋪裝の遂行運動

神奈川縣横濱市では更に市内重要國道、
府縣道九線の鋪裝完成を内務省に運動する
事となつた。これは多年の懸案であつたの
だが財政の都合で未完成のまゝとなつてゐ
たもの、今度政府で國道府縣道の鋪裝完成
を計る計畫ある事を聞知したので、この機
を逸せず申請する事になつたものだ。尙産
業運輸交通上濶い交通量増加を見つゝある
現在、この實現は各方面から要望されてゐ
る。申請國縣道左の如し

▽第一國道(保土ヶ谷區保土ヶ谷町地内)

延長一、一三二米、幅員七米△同上(戶

塚區戶塚町地内)延長三五五〇米、幅員

同上▽第三十一號國道(磯子區磯子町よ

り六浦町に至る)延長二二三米、幅員二

〇米—一二米▽府縣道厚木東京線(港北

區元石川町より戸塚區瀬谷町に至る)延

長一〇、九〇三米、幅員五米半▽同神奈

川日野線延長五、八五〇米、幅員五米半

▽同川崎町田線(港北區川和町より恩田

町に至る)延長七、八〇〇米、幅員三米

七▽同横濱中野線(保土ヶ谷區上尾川町

より港北區長津田町に至る)延長七、九

六〇米、幅員六米▽同横濱厚木線(保土

ヶ谷區下白根町より戸塚區瀨谷町に至

る)延長七、六二五米、幅員五米半▽同

横濱、鎌倉線(中區笹下町地内戸塚區公

田町地内)延長五、七二一米、幅員五米

半

東 海 地 方

愛知縣下縣道の竣工

愛知縣岡崎市内の縣道岡崎—吉田港（幡豆郡）線のうち岡崎市内の部分羽根、柱、針崎、若松の四ヶ町を結ぶ延長二千三百米は十六萬圓を投じて改修工事を行つてゐたが、幅員七米乃至十米の坦々たる新道が完成した。之れで海運を利用する岡崎の大動脈として市發展のうへに重要な役割を果し昔を今に「お城下まで船が着く」と同様の意みを龍城下にあたへることになつた。

近 畿 地 方

滋賀縣湖畔省營ハス道路

の竣工

滋賀縣下木之本今津間三十六軒を結ぶ省

營ハス道路の未改修區間、伊香郡伊香具村山梨子から鹽津村鹽津濱まで六軒間の大改修工事は總工費十二萬餘圓をもつて本年七月以來進めてゐたがわづか六ヶ月足らずで全く竣工を見た。この道路は従來の幅員三米六〇が有効幅員七米に改修されたもので今津、木之本間は琵琶湖周遊道路に、また木之本、鹽津間は名古屋、敦賀を結ぶ名敦産業道路として併用されるものでその重要性から竣工を急いだのと未曾有の琵琶湖の大減水が幸して賤ヶ岳蘆斷崖絶壁を切開する難工事が記録的な短期間に完成したもので赭土坦々の道路は鹽津濱より飯の浦まで金波銀波に岸を洗ふ湖岸を走り山梨子まで湖面から切りたてたやうな山の中腹を縫ひ前面に開けた太湖に夢のやうに浮ぶ竹生島を指呼の間に眺める湖北唯一の景勝の地であり、この道路完成でさらに一般の風光を添へることになつた。

兵庫縣下姫路飾磨間産業道路の完通近し

兵庫縣下姫路、飾磨間産業交通上に焦眉の急をつけてゐる産業道路は飾磨側から姫路市古延末にいたる區間、すなはち全體の八分通りが出来上つてゐるにかゝはらず市内古延末と國道間に架設さるべき跨線橋が鐵の統制により行惱みに逢着、このため産業動脈としての使命を發揮するにいたらない現状にあるので市ではこれが應急對策として現在姫路、飾磨間唯一の車馬交通路となつてゐる飾磨街道を市内東延末から分岐し古延末の新産業道路に聯絡する自動車路線を新しく開設これによつて眠れる産業道路に活用の息吹を與へようとするもので東延末と古延末間には現在自動車の交通困難な幅員狭少な路線がありこれを擴張するか、新たに聯絡路線を開設するから殘された研究問題とされてゐるが、いづれにしても明年度内に着工し急速活用に運ぶことイ

なつた。

奈良縣下伯母ヶ峰の峠の

隧道通行開始

奈良縣下吉野、熊野をつなぐ國立公園伯母ヶ峰峠の隧道工事は旬日を出でずして略ぼ完成し近く一般の通行を許す運びとなつた一本足の傳説で名高い峻峰東熊野街道の一大難關もこゝにこの冬から名物の交通杜絶もめでたく解消される。工費約十萬圓、高さ五米五〇、長さ百五十米餘、隧道は眞晝の光線を腹一ぱいに吸ひ込んで雨雪なにものどとはこらかに通行人を待つてゐる。

和歌山縣和歌浦を環る新

道路の完成

觀光和歌山の明眸を一きは輝き増さうと和歌山市が試みた風光明媚をもつて鳴る和歌浦灣を環り新和歌浦から雜賀崎に至る觀光道路はこのほど明粧を終了した。この道路は昨年十一月工費二萬四千九百餘圓を投

じて着工したもので幅員五米の堂々たるドライヴエー、海岸線に沿ひくねりくねつて沖見橋から田ノ浦を過ぎ新和歌までの眼にもあやな風光を觀光客の前に繰りひろげようといふ仕組。この道路の完成によつて從來自動車を通じなかつた和歌浦から大浦養翠園、雜賀附近のいはゆる古の狹日鹿野へ完全に聯絡が出来るわけでもた産業方面にとつても重要な役割をもつてくることとて地元民はじめ人々の喜びは一方ではない。

中國地方

廣島縣下古式床しい比治

山橋開通式の舉行

廣島縣廣島市内で工費二十八萬圓二ヶ年の歳月を費した京橋川に新設の比治山橋開通式が舉行された。該橋は鐵筋コンクリートゲルバー式の堂堂たるモダン橋が颯爽と

御目見得した。

兩院の分野

十二月廿二日現在に於ける衆議院及び貴族院各派の勢力分野は左の如くである(兩院事務局調査による)

△衆議院

民政黨

百七十四名

政友會革新派

九十八名

政友會正統派

七十名

社會大眾黨

三十四名

時局同志會

三十二名

第一議員俱樂部

十八名

政友會中立

十二名

無所屬

十名

計

四百六十六名

△貴族院

皇族

御十六方

研究會

百五十七名

公正會

六十八名

火曜會

四十五名

同和會

三十五名

交友俱樂部

三十名

同成會

二十二名

無所屬

四十二名